

訂 正 表

平成25年2月20日

商務情報政策局情報経済課

平成24年8月28日、報道発表を行いました「平成23年度我が国情報経済社会における基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」の結果を取りまとめました－国内BtoC-EC市場規模は8.5兆円に成長－」の資料に誤りがありましたので、訂正させていただきます。

関係者の皆さまにはご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

○該当箇所：＜別紙3＞報告書7ページ

1.2. 越境 EC 市場規模・ポテンシャル

【正】	【誤】
<p>1.2. 越境EC市場規模・ポテンシャル 越境EC市場規模(2011)は、3,551億円。(図表 1-3) 日本の消費者による越境EC（米国・中国）の購入額は合計145億円となった。このうち、米国からの購入額は140億円、中国からの購入額は5億円であった。前回調査の結果では、越境EC（米国・中国）の合計額が346億円、米国からの購入額が322億円、中国からの購入額が24億円であったことから比較すると、いずれの値も縮小した。</p> <p>米国の消費者による越境EC（日本・中国）をみると購入額は合計1,075億円となった。このうち、<u>日本</u>からの購入額は471億円、中国からの購入額は604億円であった。前回調査の結果では、越境EC（日本・中国）の合計額が1,266億円、<u>日本</u>からの購入額が613億円、中国からの購入額が653億円であり、日本の消費者の購入額と比較して縮小幅は小さいものの、いずれの値も縮小した。</p> <p>中国の消費者による越境EC（日本・米国）の利用状況をみると、日米両国からの購入額が2,331億円となった。内訳をみると、日本からの購入額が1,096億円、米国から</p>	<p>1.2. 越境EC市場規模・ポテンシャル 越境EC市場規模(2011)は、3,551億円。(図表 1-3) 日本の消費者による越境EC（米国・中国）の購入額は合計145億円となった。このうち、米国からの購入額は140億円、中国からの購入額は5億円であった。前回調査の結果では、越境EC（米国・中国）の合計額が345億円、米国からの購入額が322億円、中国からの購入額が24億円であったことから比較すると、いずれの値も縮小した。</p> <p>米国の消費者による越境EC（日本・中国）をみると購入額は合計1,075億円となった。このうち、<u>米国</u>からの購入額は471億円、中国からの購入額は604億円であった。前回調査の結果では、越境EC（日本・中国）の合計額が345億円、<u>米国</u>からの購入額が613億円、中国からの購入額が653億円であり、日本の消費者の購入額と比較して縮小幅は小さいものの、いずれの値も縮小した。</p> <p>中国の消費者による越境EC（日本・米国）の利用状況をみると、日米両国からの購入額が2,331億円となった。内訳をみると、日本からの購入額が1,096億円、米国から</p>

の購入額は1,235億円となり、3カ国のなかで最大であった。前回調査の結果では、日米両国からの購入額が2,177億円、日本からの購入額が968億円、米国からの購入額が1,209億円であり、比較するといずれにおいても増加している。

の購入額は1,235億円となり、3カ国のなかで最大であった。前回調査の結果では、日米両国からの購入額が2,177億円、日本からの購入額が968億円、米国からの購入額が1,209億円であり、比較するといずれにおいても増加している。

(本件に関する問い合わせ先)

商務情報政策局情報経済課

担当者：野口

電話：03-3501-0397 (直通)